



松浪中学校だより

《ふれあい 思いやり 正しい行動》

令和2年5月 第2号 校長 亀田 春彦

学校臨時休校 三たび延期5月7日(木)～5月31日(日)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言も5月末日まで延期され、学校の再開が6月1日(月)となってしまいました。

昨年度の3月から数えると、3ヶ月の臨時休業となります。この前代未聞の事態は60年生きていた私も初めての経験であり、教育の歴史を変えてしまうと言っても過言ではありません。



日本赤十字社によると、新型コロナウイルスは3つの顔をもつと言われています。

1つ目は病気そのものの怖さです。このウイルスは、感染者との接触でうつることがわかっています。感染すると、風邪症状や重症化して肺炎を引き起こすことがあります。

2つ目は「不安」と「恐れ」です。このウイルスは目に見えません。ワクチンや薬もまだ開発されていません。わからないことが多いため、私たちは強い不安や恐れを感じ、振り回されてしまうことがあります。それらは私たちの心の中でふくらみ、心を傷つけてしまうことがあります。

3つ目は「偏見」や「差別」です。不安や恐れは、人間の生き延びようとする本能を刺激します。そして、ウイルス感染にかかわる人や対象を日常生活から遠ざけたり、差別するなど、人と人の信頼関係や社会のつながりが壊されてしまいます。

これら3つの顔を持つウイルスに負けないように、校長先生からの提案です。

1つ目は、**規則正しい生活を送りましょう。**夜型の生活になっていませんか？早寝早起きを励行し、学校がある時と同じリズムで生活しましょう。24時間の自分の理想とする生活を紙に書き出して、ぜひ、**学習習慣をつけてください。**そして、「手洗い」「咳エチケット」「人混みを避ける」など、ウイルスに立ち向かうための行動をとりましょう。

2つ目は、この機会に**自分自身を見つめ直してください。**今の状況を整理して、自分自身をいろいろな角度から観察してみましょう。将来の夢や希望を抱いて、普段の生活が始まった時に、自分は何をするのか目標を立ててください。

3つ目は、感染拡大を防止するために頑張っているのは自分だけでなく、みんな頑張っています。自分一人が我慢しているように思いがちですが、そうではありません。この事態に対応している**すべての人をねぎらい、敬意を払いましょう。**

5月11日(月)からは、少し計画的に学習をしてください。教科書と副教材を使って約1週間分の課題をホームページに掲載します。課題の提出状況や課題に関しての小テスト、課題を仕上げたことを前提にした授業もあります。担任の先生から学習の進み具合や生活について電話連絡もしていきます。もちろん学校が再開したときに、わからない問題は丁寧に指導します。まずは自分で頑張ってみてください。

休業中の時間を取り戻すには、夏休みや冬休みの短縮も考えざるをえません。どんな形で授業が再開されるかはわかりませんが、みなさんの学習に向かう姿勢がとても大切になってきます。

新型コロナの対応に負けずに、6月、元気な姿でお会いしましょう。